

ふじかわ

9 月号 昭和61年 9 月 5 日発行 No. 3 0 2

町のメモ

昭和61年 9 月 1 日現在	
人口	16,878人
増 減	-11人
男	8,326人
女	8,552人
世帯数	4,415世帯
面積	31.09km ²

富士川町 総務課



大声援を背に
熱戦中の豆力士

(第3回ふれあい広場)

町のことしの目標
「健康な心とからだだけで住みよい町に」

おもな内容

- 2～3 ページ 昭和60年度共立蒲原総合病院の経営状況は
- 4～5 町のわだい…中沢スポーツクラブ富士登山に挑戦、ふるさと学級生が富士川下りに挑戦。約70人がラジオ体操指導者に
- 6～7 社会教育あれこれ、町の昔ばなし伝説、マンガ
- 8 戸籍の窓、お母さんの知恵袋、俳句会

8月24日、町社会福祉協議会(望月計夫会長)主催の「第3回ふれあい広場」が老人福祉センターの構内で行われ、一日中子ども連れの親子などで大変にぎわいました。

当日、さくら幼稚園鼓笛隊員49人によるミッキーマウスマーチでオープンした広場には、19団体が焼そば、綿菓子、かき氷などを出店しました。

また、宇多利人形劇サークルが、タッチなどの曲にあわせ踊り子人形を披露した後、初めてのこころみとして、すもう大会が行われ、ふれあい広場を盛り上げました。



受付・会計風景

外来患者数の推移

Table showing outpatient patient numbers from 1957 to 1960 across various medical departments like Internal Medicine, Pediatrics, and Surgery.

(※57年度は移転前)

各町患者数の推移

Table showing patient numbers by town (Fujiwara, Hirahara, Yuhimachi, Shikawachi, etc.) from 1957 to 1960.

(※57年度は移転前)

入院患者数の推移

Table showing inpatient numbers by medical department from 1957 to 1960.

(※57年度は移転前)

検診車検診実施状況

Table detailing the implementation of mobile examination vehicles in 1960, listing locations like Fujiwara and Hirahara, and the types of examinations performed.

眼の治療に不可欠の

レーザー光凝固装置を導入

Text describing the introduction of a laser light coagulation device at the hospital, highlighting its benefits for treating retinal diseases.



導入されたレーザー光凝固装置

Additional text explaining the device's function and its effectiveness in treating various eye conditions.

昭和60年度

共立蒲原総合病院の経営状況は!

地域医療の核として、装いも新たに当町の大衆... 昭和58年5月2日から診療を開始した共立蒲原総合病院の昭和60年度の会計状況が、このほどまとまりました。

病院の会計は

病院の会計は、収益的収支と資本的収支の二つにわかれ、一般の会社と同様な経営方式をとっています。

まず、収益的収支についてみると、この収入は、外来・入院患者のみならずが病院に支払う治療費、病院を運営する富士川・蒲原・由比・芝川町の負担金、国からの普通交付税が主で、支出は、薬品代、医師・職員の給与などです。このように収益的収支とは、病院事業を行う上での収入と支出をいいます。

つきに、資本的収支についてみると、収入はすべて四町の出資金で、支出は、医療機器代、病院建設時に借入れた償還金などです。資本的収支とは、この病院の建物や付属機器に投資された財産の収支などをいいます。

収益的収支

約二千六百万円黒字

昭和60年度の収益的収支の総収入は二十九億八千四百八十八万四千九百十円で、これに対して総支出は二十九億四千七百二十万三千三百三十三円で、差引四千三百一十二万七千七百七十七円利益がありました。59年度からの繰越欠損金一千三百四十九万八千八百三十三円をうめたため、残金二千六百八十一万四千六百四十四円が剰余金となりました。

資本的収支

約九千六百万円補てん

資本的収支では、四町の出資金六千六百六十五万三千八百八十九円を主財源として、X線テレビ装置購入費、企業償還金などに一億五千八百四万三千七百六十円を支出したため、九千六百三十九万五千七百一十一円が不足しましたが、過年度損益勘定留保資金で補てんされました。

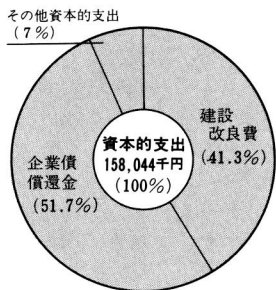
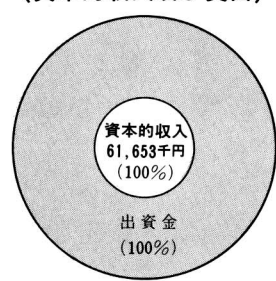
収益的収支負担金額等

Table showing the contribution amounts of each town to the hospital's operating income.

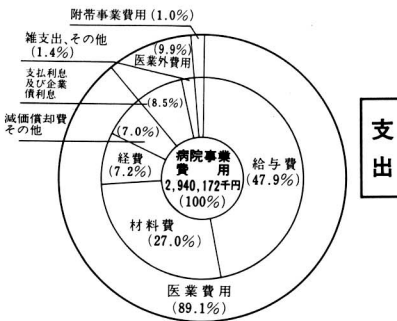
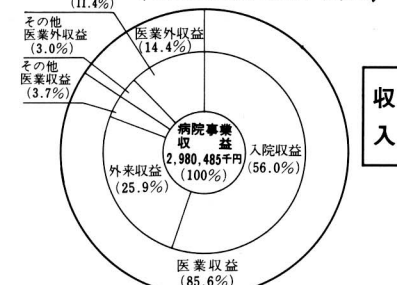
資本的収支支出金額

Table showing the contribution amounts of each town to the hospital's capital expenditures.

(資本的収入及び支出)



(収益的収入及び支出)



中沢スポーツクラブが 富士登山に挑戦

中沢スポーツクラブ(佐野孝文会長・会員二十七人)が、7月27日スポーツクラブ結成十周年を記念して「富士登山」を行いました。

この登山は、会員の家族の親睦やクラブの発展を図ることなどを目的として行ったもので、当日、三歳の清水貞光くんから八十五歳の長沼萬之助さんなど



八坂神社(上)・富士山頂(下)で記念撮影する参加者

約七十人が ラジオ体操指導者に

7月27日第一小学校体育館で、NHK名古屋放送局・東海ラジオ体操連盟・東海郵便局(富



この講習会は、来年度町で行われる予定の夏期ラジオ体操がNHKラジオで全国放送されるのに先立ち、指導者を養成し、町民にラジオ体操の正確な普及を図ることを目的として行われました。

実技指導を受ける受講生 ふるさと学級生約六十人が 富士川下りに挑戦

「少年少女ふるさと教室」の受講生約六十人が、8月3日木島河川敷スポーツ広場付近の富



川下りをする子どもたち

この川下りは、昔甲州と行われていた舟運の歴史を肌で感じることや富士川の自然に触れその豊さを身をもって体験することなどを目的として行われました。

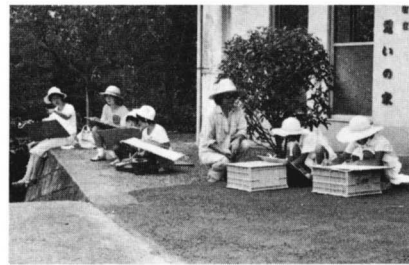
水着姿になった子どもたちは、五く六人ずつ三艇のボートに乗り込み、なれない手つきでオールをこぎ、約三百メートルの川下りを元気いっぱい挑戦し、普段できない貴重な体験に大喜びでした。

なお、富士川は遊泳禁止ですので、注意してください。

親子で写生大会を 児童館の絵画クラブ員が

宇多利・松野両児童館の親子絵画クラブ員など親子二十組約四十人が参加し、8月17日松野児童館周辺で、「親子絵画クラブ合同写生大会」が行われました。

この写生大会は、両クラブ員の親睦を深めながら、毎月一回練習を重ねている成果を発揮しようとの目的で行われました。



写生大会風景

なお、当日の作品は、9月農協の本所や児童館に展示される予定です。ごらんください。

町更生保護婦人会が 五会場でミニ集会を

第三十六回社会を明るくする運動の一環として、町更生保護婦人会(植松美江会長・会員三十人)が、7月27日から8月23日にかけて町内五会場でミニ集会を開きました。

この集会は、青少年の父母に覚せい剤などの恐しさを理解してもらい、青少年の非行防止を図ることを目的として行われました。



ミニ集会風景 8/22、川坂・堺町区

「せい剤汚染」のスライドが上映され、その後保護司による事例発表などをまじえ、約二時間青少年の非行防止などについて熱心な討議や意見交換が行われました。

町の

わだいの

二位 青木 一将(二中) ◆ジュニア女子の部

優勝 西村 恵子(二中) 二位 深沢亜希子(二中)

◎第三十回町民剣道大会 (8・17、二中体育館)

◆小学生低学年の部(一〜四年)

優勝 渡辺 浩史(二小) 二位 野沢 唯明(二小)

◆小学生高学年の部(五〜六年)

優勝 渡辺 満(二小) 二位 野沢 信広(二小)

◆中学生の部

優勝 杉山 武也(二中) 二位 望月 貴光(二中)

◎第三十回町民野球大会 (8・10、河川敷スポーツ広場)

優勝 宮町

二位 北松野二区

◎町民ソフトボール大会 (8・6一中ナイター)

優勝 相生町

二位 東町・日の出町

◎インディアアカ大会 (8・3町立社会体育館)

優勝 北二会A

二位 北二会A

町体協創立三十周年を 記念する各種大会が 盛大に

盛大に

町体育協会創立三十周年を記念し、7月下旬から8月中旬にかけて、各種のスポーツ大会が行われました。

この大会は、熱戦を展開した結果を紹介します。(敬称略)

◎第三十回町民卓球大会 (7・27、町立社会体育館)

◆各区対抗の部

優勝 宮町

二位 東町・日の出町

◆事業所対抗の部

優勝 イハラケミカルA

二位 イハラケミカルB

◆一般男子の部

優勝 佐野 正幸(イハラケミカル)

二位 山田 昌則(カ)

◆一般女子の部

優勝 栗田 真美(二中)

二位 関原知比呂(二中)

◆シニアの部

優勝 斉藤伊杵雄(本通三)

二位 浦田 誠一(宮町)

◆ジュニア男子の部

優勝 宇佐美敦之(二中)

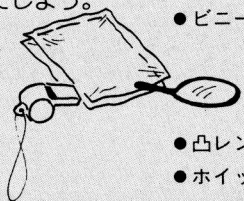


熱戦を展開する剣道大会・インディアアカ大会



熱戦を展開する剣道大会・インディアアカ大会

緊急時に役に立つ小物を集めたものが、サバイバル・セットです。市販のものも出ていますが、必要なものを自分で考えながら集めてみれば、安全に対する注意力も高まります。野外活動では、君の心強い味方になるでしょう。

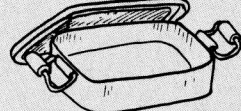


- ビニールふろしきとふくろ
↓
水くみにもなる
- 凸レンズ…火起こしに
- ホイッスル…合図をおくる

身近なものがサバイバル・

セットの容器に変身

- おべんとうのおかず入れ
- キャンディのブリキカン



●小型の茶筒

サバイバル・セットを作る

親子で挑戦!

野外生活の知恵 サバイバル入門

サバイバル・セットを作るコツ

- ①野外活動で起こるいろいろな場面を想定して、道具を集めよう。
- ②道具は、できるだけコンパクトなものを。
- ③悪条件の中でも使えるように、容器は丈夫で、防水性に優れたものを選びよう。
- ④保存のきく非常食も、できれば入れておきたいものだ。

- ローソク
灯りのほかに暖房、たき火づくりに役立つ
- ナイフ
工作や道具づくり
- 傷ぐすり
- カットパン
- 釣り針、おもり、糸
- マッチ
- ホータイ
- 糸とぬい針
- ビタミン剤
- 百円ライター

▼社会教育あれこれ▲

家族の力が発揮される時

炎天下、テント張りの作業が続く。たった四人の家族である。両親と二人の小学生。馴れた人でも容易ではない作業である。父親の指示がとぶ。二人の小学生が重いすのこを運ぶ。馴れない手つきでペグを打ち込む。ポールを支える母親がハラハラ子どもを見守る。最後にロープを張って完成。みんな汗みどろ。作業を始めて三十分以上かかったろうか。うれしい時だ。大変だったが、家族の力を結集した結果なのだ。

八月九日、十日両日金丸山広場で行なわれたファミリーキャンプのひとこまである。家族の共同作業は設営ばかりではない。炊事も食事もキャンプファイヤーのゲームも全部、家族が協力してやらなくてはならないものばかりだ。ガスの生活しか知らない今の子どもがマッチをすり、マキを燃やしてはんごうでごはんを炊き、家の中ではおそろく、揚げ膳、据え膳であまり

手伝いもしない子が、野菜を切り、食器を並べるのだ。親の心配をよそに、子どもながら自分の活動の場を与えられたことに喜びを感じ、水を得た魚のように瞳がかがやかせながら仕事をするのである。きつと親達は自分の子どもの力に、別な姿を発見するにちがいない。家族が戸外へ出て活動する意味はここにある。

お金を払ってお着せのランド・園遊びはたしかに楽だ。準備が要らない。ところが野外活動は大変なことはわかっている。しかし、得難い貴重な体験がすばらしい。

大自然の緑の中に身を置きながら、炊事の大変さを覚え、水の貴重さを知り、夜空の星座の美しさを見ることが出来るのは、このような野外活動を行った人だけに与えられる宝物である。ファミリーキャンプに参加された皆さんの労をねぎらうとともに、あの力がさらに別な場面でも発揮されるにちがいないことを信じてやまない。

家族で話し合おう 図解交通安全 大型車の左折時は危険がいっぱい

左折しようとする大型車のまわりには、危険がいっぱい潜んでいます。バイクなど小さい乗り物や歩行者にとっては、どんな危険があるのか——みんな考えてみましょう。

△危険その一「死角がある(図一)」
大型車のすぐ前や後ろ、窓ぎわ、運転席の反対側部分などには、運転席から見えないところがあります。つまり死角です。バイクなどが死角に入ってしまうと、大型車のドライバーは、バイクに気づかずにいるということをお忘れなくください。

△危険その二「内輪差が大きい」
大型車の内輪差(曲がる時後輪が前輪より内側を通ること)は大きく、左折するときは後輪がど

んどん内側に寄ってきます。

大型車と並んで走っていて、大型車が左折しはじめたのを知ってあわてて止まっても、後輪に巻き込まれてしまいます。このような左折巻き込み事故に遭わないために、次の点に注意しましょう。

- ① 大型車の特性(死角や内輪差)を知る
- ② 交差点付近では、大型車に近づかないよう間隔をあける。
- ③ 大型車の死角になるすぐ前や後ろ、窓ぎわや運転席の反対側を走らない。
- ④ 先行車が左折する合図を出しているときは、

無理に前に出ない。以上のことを、ドライバーのみならず、十分注意し、運転してください。

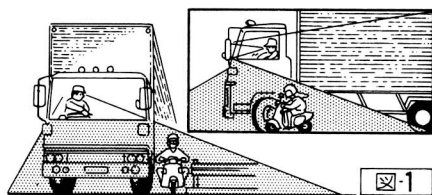
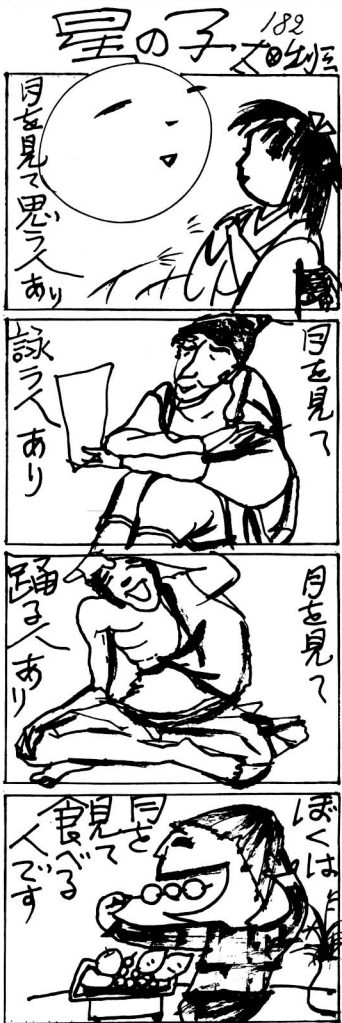


図-1

8月の交通事故

人身事故	10件(5)	合計	20件(13)
物損事故	10件(8)		
富士川身延線	7件(2)		
国道一号线	9件(6)		
町道	3件(3)		
県道	1件(2)		
その他	0件(0)		

()は昨年



町の昔ばなし伝説(十三) 笠被り地蔵

中之郷の宗清寺の境内に、慈愛に満ちたお顔をした石の地蔵さまがあります。この地蔵さまは、東海道一の大きい地蔵さまで、笠を被っているところから笠被り地蔵と呼ばれています。

昔、中之郷の名主で、田中伝四郎という人がおりました。なかなかの分限者で、信仰の篤い人でした。伝四郎には一人の幼い子どもがおりました。

また、跡取りなので大切に育てましたが、ふとした病気で亡ってしまいました。泣く泣く葬いをすませた伝四郎は、幼くして逝った子どもの供養のため、また、村内の子どもたちが健やかに生長するようにと地蔵さまをつくることを考えました。

そして、石材を由比川上流から運び、信州の石工を呼んでくらしめました。この地蔵さまは高さ一尺五〇センチ、台座二尺三〇センチ、推定五〇〇貫(約一千九〇〇キ)の大きな地蔵さまです。



約一尺の石材の笠をかぶる地蔵は大変めずらしく、その名に由来すると考えられます。

この地蔵は、寛政9年(一七九七)10月旧東海道に面した位置に建立した当時から福地蔵といわれ、延命地蔵として長年にわたって人々の信仰をあつめています。

戸籍の窓

S 61・7・15〜8・14届出分
(敬称略)

おめでた

区名	氏名	保護者続柄
相生町	鈴木未央	利一 長女
相生町	望月慎悟	守 長男
上町	小林千恵	宏慈 二女
坂下	坪内圭介	一哲 二男
坂下	齋藤陽一郎	誠一 長男
旭町	齋藤実由紀	裕行 長女

四十九町	清奈津美	勝美 長女
小池	加藤祐市	育男 長男
東町一	大村潤	孝雄 四男
南町一	望月友貴	明彦 長男
南町二	望月勇佑	輝久 二男
八幡町	小林幹弘	幹男 長男
八幡町	松本学	廣幸 二男
富士松野	瀬戸あすか	円 長女
富士松野	岩岡徹	優 二男

かなしみ

区名	氏名	年齢
木島	北村忍	四二
新町	久保田芳松	八三
新町	若月富美雄	四六
宮町	大岩国松	八〇
宮町	浦田みきほ	八三
東町一	大村潤	〇
富士見町	井出マサコ	六二
富士松野	後藤千代花	六五
清水町	天野義治	六一
清水町	桐山キヨ子	六三
大北町	松下政治	八七
俣下町	小川とら	八三

一里塚



今年の8月、十五年ぶりに北海道に行くことができました。十五年前は学生で、友人と二人でヒッチハイクしながらのカーニ族でした。上野を昼頃出発し、函館到着は翌朝の7時から8時頃だったと思います。北海道での宿はすべてユースホステルと先輩の家でした。

今年の旅行は、職場の七人で、レンタカーの移動でした。羽田から飛行機で一時間二十分程で

千歳に到着し、泊まる所はすべてホテルでした。

十五年前とは全く変わった旅で、白老のアイヌコタン、網走刑務所、摩周湖、時計台など、観光地も大分変わっていました。が見る所すべてなつかしく、一時思いにふけることができました。

車の中から見る麦畑の広さには驚き「うちの方で、これだけの土地を持つていれば、未代まで左うちわでくらせるのにな」という言葉も、また十五年ぶり

(H・K)

善意銀行へ預託

(敬称略)

S 61・7・22〜8・7

二万円	望月 義朗(八幡町)
三万円	清水銀行
五万円	浦田 隆弘(宮町)
十万円	古川 かよ(宮町)

社会福祉事業寄付金

(敬称略)

おわび

本紙8月号の戸籍の窓おめでた欄で、旭町の望月由佳理ちゃんを望月由佳里ちゃんと、また、7月の交通事故を8月と誤記し掲載しました。深くおわびし訂正させていただきます。

お母さんの知恵袋

購入契約は慎重に
家にいるといろいろな訪問販売員がきます。住宅のことから健康食品、児童用教材まで。県民サービスセンターからの話で、一つの例として、最近は高校生など生徒の部屋が別棟にあつたりすると、販売員は直接生徒と交渉してワープロ販売をするそうです。本当に自分に必要なものか、契約する前に家族の許可を得ることが大切で、五〇万以上と高価ですので契約は慎重に。

俳句会

〔文協俳句部〕

南町一 望月美奈子
奥の間も夕陽さしこみ 蕈たかむし

東町二 望月 喜子
さかさまに十葉干され通夜の家
富士見町 清水 淑子
蝶高しうぜんかつら高ければ
堺 町 伊東す江の
千秋菜ひびき鼻が勝てり鰻食ふ

八幡町 西森千鶴江
一陣の風の雨呼ぶ山の秋
上 町 斉藤つね子
夏薊落石防止綱くぐり
富士見町 錦織 好江
林道の小暗さ抜けて蕎麦の花
八幡町 鈴木りつ子
潮騒の遠く近くや夏館

八幡町 白井十世子
無雑作に着ても浴衣の折目あり
清水町 白井滋賀子
足りにけり穂肥の効きし稲の色
大北町 川崎 麻子
客去りて夕蝸とともに在り
舟山町 植松かつ子
灯明も法衣もゆるる秋の風
東町二 加藤 京子
振りむいて白き歯こぼす日焼子
よ